

# 山櫻會報

第 **84** 号

2009年12月

発行者  
追手門学院校友会山桜会  
会長 川原 俊明  
〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-20  
追手門学院小学校内  
TEL 06-6940-3481・FAX 06-6940-3482  
http://www.yamazakurakai.com/  
e-mail office@yamazakurakai.com  
編集責任・生川 紳一郎



大阪偕行社 THE KAIKOSHA OSAKA

「府立中之島図書館所蔵」

平成22年

平成22年1月24日(日)

## 新年会

午後5時開演

会場：リーガロイヤルホテル ロイヤルホール

## TOPICS

特集

輝ける追手門  
の歴史に学ぶ

①

明治時代編



追手門学院 大阪城スクエア

特集

追手門学院  
大阪城スクエアを  
ご活用ください

ホームページが  
リニューアル  
しました!

RENEWAL

# 開かれた山桜会を実現しよう



校友会 山桜会 会長 川原 俊明

## はじめに

早くも師走を迎え、時の流れの速さを感じます。

会員の皆様、新型インフルエンザ流行の兆しの折、体力をつけて、元気でお過ごしいただきたいと思います。

学院では、この数年、創立120周年記念事業の一環として、幼稚園から大学まで、校舎新築ラッシュが続きました。今年8月、大学一号館の竣工式をもって、ようやくハード面の整備が完成しました。あとは、学院として、如何に、ソフトの充実ができるか、にかかっています。

母校支援を標榜する山桜会として、約3万人を誇る卒業生の人脈を生かし、母校のソフト拡充に最大限の努力を惜しみません。

## 大手前・茨木・両中高創立60周年

来年は、両中高の創立60周年記念事業が行われます。

早いもので、偕行社・追手門学院小学校を基盤とした学院が、大手前の隣接地に中高を創立し、60年が経過しました。

その後、茨木の地に、新たに中高が建設されました。

同じ学校法人の二つの中高でありながら、互いに遠隔地のため、従来は、どうしても疎遠になりがちでした。しかし、近時、教員間交流、生徒間交流、PTA交流が盛んになっています。

山桜会の立場からすれば、大手前、茨木、を問わず、みんな、同じ校歌を歌い、同じ独立自彊の建学の精神を背負う学院の仲間たちです。卒業後に、同じ追手門出身者として交流し、互いの人脈で助け合う関係ならば、在学中から、いっそうの交流が望ましいのは言うまでもありません。

両中高の団結で、学院として、大きな力を築きましょう。山桜会は、両中高創立60周年記念事業に全面協力したいと思います。

## 卒業生は、人的財産

近年、山桜会は、学院からようやく評価される存在になりました。それは、山桜会が非常に活発な同窓会活動を展開してきたからです。

私学にとって、卒業生は、人的財産です。学院は、卒業生の活躍に期待しています。卒業生は、これに応えなければなりません。学院の発展と、卒業生の活躍は、相互評価につながるのです。

今年の竜田邦明先輩(小64 中高7 早稲田大学理工学術院教授)が、永年の有機合成化学等の研究で日本学士院賞を受賞されたのも、その典型でしょう。

また、少子化現象のなかでも、学院と卒業生の強固な絆があれば、卒業生が、志願者数の減少に歯止めをかける大きな要因となるでしょう。

## 開かれた山桜会

いずれにしても、校友会山桜会は、すべての卒業生のためにあります。山桜会は、「開かれた山桜会」でなければなりません。山桜会

の同窓活動は、老若男女を問わず、すべての卒業生に向けられたものでなければならないのです。

私たち執行部の自己満足にとどまった活動であってははいけません。多くの会員が、当然のように山桜会帰属意識を持ち、山桜会活動に参加するのがあたりまえ、と思える同窓会活動であるべきです。多くの卒業生が、追手門卒業生を自覚していても、「山桜会帰属」意識が希薄である、という現実。

歴代の執行部が、たえず悩んでいるのは、まさにこの点です。

## 同窓会サポートチーム

近時の山桜会理事会で、同窓会サポートチームを発足させました。

山桜会自体が、積極的に卒業生の同窓会に関わり、個々の卒業生の山桜会帰属意識を高めよう、というものです。

追手門の卒業生同士は、仲間意識が高く、団結力があります。これは、伝統的な評価です。

同期の同窓会は、様々な形で自発的に活発に開かれています。

山桜会は、卒業生の皆さんが、独自で開催される同期の同窓会を、バックアップし、まとめ役の幹事さんとのつながりを強化したい、と考えています。

これが実現すれば、卒業生の山桜会帰属意識が高まり、山桜会活動の裾野が広がります。「開かれた山桜会」が実現されるのです。

おそらく、年会費のご負担も、もっとご理解を得られることでしょう。

## 次世代の育成

私たち執行部の不安は、山桜会活動に、若い世代の関与が少ないことです。

山桜会創設90年の歴史は、多くの先輩たちの活動が原点にあります。私たち現執行部も、この歴史を継承してきました。そして、次の活動世代を育成し、彼らに継承していかなければなりません。

山桜会を担う若い世代の台頭が不可避です。

校友会山桜会の活動は、母校を担う、という大きな役割を抱えているのです。

この意味でも、山桜会活動に、多くの若い世代の卒業生が積極的に参加していただくことを切に望みます。

## 新年会のお誘い

私たちは、「開かれた山桜会」を実現し、卒業生のみならず、大学校友会、PTA、先生方、現役生徒との交流を深めることにより、母校支援の強力な輪をますます大きくしたい、と考えています。

その活動の一環として、例年1月に、山桜会新年会を開催しています。ここには、多くの人々との出会いがあります。

楽しいイベントとともに、充実した一日をお過ごしください。皆さんのご来場をお待ちしております。

# 平成21年度 山桜会総会報告

平成21年度総会実行委員会 委員長 小林 三郎

(小87 大中・高30期)

平成21年6月28日(日)、山桜会総会ならび宮本先生の「輝ける追手門の歴史に学ぶ」と題しまして約1時間の講演をしていただき、新しく完成いたしました追手門学院小学校の西館の見学会を行った後に西館6階のスカイホールにて懇親パーティーを開催いたしました。当日は、たまたま茨木・大手前中高の共同教員採用試験と重なってしまいまして茨木・大手前中高の校長先生ならびに関係者の方々のご出席はなりませんでした。大木理事長・鈴木学院長・小谷法人事務局長・津田小学校校長先生・田邊小学校教頭先生・東田小学校先生をはじめ既に退職された先生方や小学校・茨木・大手前のPTAの方々等の多くの関係者にご臨席いただき、総勢約110名の出席者で盛大に開催することができました。

昨年は追手門学院120周年の大きな節目の年でしたが、今年はその先に向かって大きく飛躍していかなければならない大切な年になりました。その始まりの総会としましては、「開かれた山桜会を目指す」として3万人の卒業生～会員のための山桜会であり会員の山桜会帰属意識を高める、「母校改革支援」オール追手門の中核として母校改革支援をする等、追手門学院と山桜会が大きく飛躍するために活発な意見が交わされました。

そのあと直ぐに宮本先生の「輝ける追手門の歴史に学ぶ」の講演会を行いました。先生の貴重な写真等の資料をプロジェクターで投影しながらとても解りやすく興味を持ってお話を聞くことができました。(内容は次ページから特集として掲載されています)



宮本先生の講演会終了後は、今年完成しました小学校西館の見学会を津田校長先生・田邊教頭先生・東田先生にお願いしまして隅々まで見せてもらいました。新しい校舎は、日の光が沢山差し込む



造りになっており、広い教室で楽しく元気に勉強をしている児童を思い浮かべることができました。

新しくできました小学校西館を1階から案内していただき最後に6階のスカイホールへ全員集合!500人の児童が一度に座れる真新しいホールのスケールに一同驚愕いたしました。そして川原会長の開会の辞と来賓の方々のご挨拶のあと、最年長出席者の砂原英雄さん(尋常小40期)に乾杯の音頭をとっていただき懇親会が始まりますとスカイホールの4m×43mのガラススクリーンのブラインドが一斉に上がると、目の前に大きな大阪城を一望できる絶景は「素晴らしい!」の一言でした。追手門学院小学校がこの地にあつて本当によかったと実感できる非常に贅沢な瞬間でした。

参加者は堀の周りの青々した木々の上に大阪城を見ながら、懐かしい先生方と談笑したりして会食を楽しまれました。最後は参会者全員で追手門学院歌を合唱して大いに盛り上がりました。

山桜会総会では未来に向けての追手門への思いを熱くし、宮本先生の講演会で追手門の120年の歴史を学び、小学校の新西館の最新施設を見て現状の追手門の教育環境に感心いたしました。この日一日で追手門の温故知新を実感できる素晴らしい総会になりました。

最後になりましたが、総会実行委員会の皆様並びに山桜会役員、追手門学院小学校の津田校長先生はじめ教員・関係者の皆様のご協力により、滞りなく無事に総会が盛大にできましたことを厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

平成  
22年度

## 山桜会総会のご案内

平成22年度総会実行委員会 委員長 香山 恭慶

(小83 大中・高26期)

平成22年度の山桜会総会実行委員会委員長を拝命いたしました総務委員会副委員長の香山恭慶でございます。

次回の総会までは、まだ半年ほど余裕がありますが、少しでも早く会期日程をお知らせしたくここにご案内をさし上げます。

来年度の総会は、大阪城天守閣が一望できる大阪城スクエア・大手前ホールにおいて開催する予定です。そして総会終了後には、本学院の卒業生で、日本学士院賞を受賞された早稲田大学理工学術院の竜田邦明教授(小64・大中高7期)に、ご講演をお願いしたいと考えています。同氏はノーベル賞の選考委員や海外有名大学の客員教授も兼任されていまして、当日は視野の広いアカデミックなお話がうかがえると思っています。

山桜会総会は、同窓生が一堂に集まる数少ない機会です。会員各位には、著しく変貌を遂げた母校をご覧頂くとともに、

同窓生・同期生の語らいの場としてお気軽に参加いただければ幸いです。

次回の会報では、改めてその詳細をご案内申し上げますが、とりあえずお手許の手帳の平成22年6月27日(日)のところに山桜会総会とご記入くださいますようお願い申し上げます。

**開催日時** 平成22年6月27日(日)

午前10時30分より午後2時30分頃まで

**会場** 追手門学院大阪城スクエア 大手前ホール  
(大手前中・高等学校本館6階)

**次第** ① 定時総会

② 講演会(早稲田大学理工学術院竜田邦明教授)

③ 懇親パーティ(参加費無料)

# 明治時代編 輝ける追手門の歴史に学ぶ ①

追手門学院大学 大学事務部付教育主事 宮本 直和

## 侍従・高島鞆之助の帝王教育

創設者・高島鞆之助は、陸軍大臣・拓殖務大臣を歴任した、明治時代の軍人だが、普通の軍人ではなかった。

高島先生は、NHK大河ドラマ「篤姫」で登場した島津久光公の奥小姓を務め、戊辰戦争で酒田降伏時、黒田清隆とともに使節として赴き、歴史に残る降伏式を行っている。

こうした経緯から、西郷隆盛の推挙によって、明治天皇の侍従に就任したものであろう。

明治4年8月12日に御乗馬掛となり、明治5年4月30日には侍従番長に就任。また、明治6年には、樺太の実況視察に赴き、翌7年、佐賀の乱勃発につき、佐賀出張を命ぜられ、国家のために東奔西走している。



高島鞆之助 明治10年代  
(提供・石黒敬章コレクション)

この侍従時代(明治4年～7年)、歴史のお話を好まれた、明治天皇に、「欧米各国の事情や、和漢古今の治乱興亡の話やら名君賢人の事を申し上げ…」(『明治大帝の思い出』)、帝王学・帝王教育を体験されたのが、高島鞆之助先生であった。

## 薩摩の郷中教育

一方、青少年時代には、薩摩の郷中教育を受けている。

例えば、小石につまづいて泣くと、薩摩の母親は、「石に負けてどうする」「泣こよかひっ飛べ」と、声をかけていた。

さらに大きくなると、「いろは歌」を学び、藩校「造士館」でも、毎日1回は、「古えの道を聞きても唱えても、わが行いにせずは甲斐なし」と、詠みながら勉学に励んでいた。この教育法では、山坂達者、野太刀自顕流(朝に三千、夕に八千回の横木打ち)、詮議(質問形式で判断力・知力を養った)を含め、郷中(地域)ごとに、年令段階別の集団活動に取り組んでいた。

この薩摩的教育法も、イギリスのバーデン・パウエル将軍によって、ボーイスカウトの参考にされ、一躍、世界的な広がりを見せるに至った。スカウト手帳に、「薩摩の健児の社」とあるのが、これである。

この郷中教育の上に、帝王教育体験を積み重ねられた高島先生が、大阪偕行社附属小学校の設立に至るのである。

## 大阪偕行社への明治天皇の行幸

明治20年1月8日午後、現・追手門学院大手前中・高等学校校地に、二階建ての豪華な大阪偕行社が完成し、「開社の典」を開催した。この時、高島鎮台司令官が、「天の時、地の利、人の和…」という言葉を使って、挨拶している。

その後、相撲、西洋手品、煙火等の余興、午後7時會食、午後9時30分に解散している。



大阪偕行社正門  
(『大阪城趾写真帳』大正10年発行 府立中之島図書館所蔵)

実は、この約一ヵ月後、2月15日に、大阪偕行社に明治天皇の行幸があり、梅田停車場→淀屋橋筋→松屋町→大阪鎮台→練兵場→大阪偕行社の経路で、ご到着になり、午後1時より、将校一般へ拝謁を賜った。その日、行在所となる。翌16日、茨木市(手幣山・耳原公園→稲荷山・太田神社)で、大阪鎮台兵による野外演習をご覧になった。この本学院大学に近い場所に、現在、「司令官高島鞆之助」と刻まれた高さ約5メートルもの、それも2基の記念碑が残されている。

また、同年3月～4月には、陸軍大学校の参謀旅行が、神戸講事堂→西宮→伊丹→茨木→大阪の地域にかけて、陸軍大学校教官メッケル少佐を中心に行われ、参謀旅行終了の4月17日夜、高島鎮台司令官主催の夕食会を、大阪偕行社で開催している。

こうして大阪城周辺地域が、明治時代、最も輝いていた年、その翌年に大阪偕行社附属小学校が、誕生した訳である。



茨木市の記念碑 (長谷吉治撮影)

## 大阪偕行社附属小学校の設立

大阪鎮台司令官高島鞆之助は、大阪偕行社幹事長今井兼利少将らと教育問題を相話し、「学校の設立こそ、唯一の解決の道である」という結論に達した結果、明治21年4月3日、大阪偕行社附属小学校を設立した。

尋常科4年高等科3年まで7学級、木造平屋建て一棟、生徒数91人でスタートした。

この学校は、制服・革靴・ランドセル(背囊)等を着用し、全国的に見て、オンリーワンの特徴を有していた。明治18年、東京では、学習院がランドセルを用いたが、西日本では、おそらく最初ではあるまいか。先年まで、本学院小学校に、ランドセルの季節になると、新聞社の取材があったのも、こうした事情通の記者がいたからであろう。

宮本先生のプロフィール



みやもと なおかず（昭和25年、山口県生まれ）  
 昭和47年、高知大学卒業。  
 昭和49年、大阪教育大学大学院修了。  
 昭和51年、追手門学院小学校教諭。  
 同学院大学教育研究所員、国立教育研究所研究協力委員等を歴任。  
 平成21年から追手門学院大学大学事務部付教育主事。

また、明治25年4月29日には、同日2日に、明治天皇の命で視察に来校した米田侍従が、再び来校され、明治天皇の「猶ホ一層精励ソノ実ヲ挙グベシ」という聖旨を伝えられた。一私学が、明治天皇の聖旨を戴くという事は、破格の事で、この点でもオンリーワンの学校だったといえよう。



大阪偕行社附属小学校正門

また、この視察で、米田侍従は、明治天皇に、「万事ノ秩序整然トシテ礼儀厚ク師道ヲ立テ他日養成スル所必ズヤ忠直純良ノ臣タルベシ」と奏上した。

この時、明治天皇は、非常に喜ばれたということである。

高島鞆之助の社会貢献

その他、創設者高島鞆之助先生は、西南戦争の遺児養育、八甲田山雪中行軍の遺児を預かり、育て、嫁がせている。

明治18年、大阪の大洪水の時、工兵隊を出して天満橋・天神橋を、切り落とし、大阪が水没する危機を救っている。

明治24年、陸軍大臣・高島鞆之助は、「大阪城本丸内の陸軍用地を無償で大阪市に貸与する」と許可を与え、大阪は横浜、函館、長崎に継いで、全国で4番目に、明治28年、水道施設を完成するに至っている。これにより、コレラ等の流行が激減した。

また、この大阪城内の配水池工事中、オーストリアの皇太子フェルディナントが来訪し、「大いなる歴史の地に、いま平和の施設が建設されている」（『日本日記』）と、高い評価を与えている。

さらに、明治45年、東京の自邸をイエズス会に提供。今日、上智大学構内、最古のシンボリックな建物「クルウトウルハイム聖堂」として、

現存している。また、隣接した和風家屋では、乃木將軍と静子夫人のお見合い後、庭の井戸水を汲み、春子夫人がお茶の接待をしたという言い伝えがある。



旧高島鞆之助邸 -クルウトウルハイム聖堂- (吉田浩幸撮影)

実際、今も、伝説の井戸跡が残されている。

一方、新島襄から、同志社大学設立の協力要請を受け、高島が、これに応じている。現在、本井康博著『新島襄の交遊』（思文閣出版）でも、5回も高島先生の名前が登場している。実際、大阪での2度目の会合、明治22年7月24日午後6時、灘万では、200円の寄付をしている。（明治19年当時、教員初任給5円）

この創設者・高島鞆之助の幅広い社会貢献に、ノーブレス・オブリージュの精神を見るのである。

明治の活躍する卒業生

大阪偕行社附属小学校は、明治時代、著名な活躍する卒業生を多数世に送り出している。

例えば、作家、学者に限っても、緒方知三郎（東大名誉教授、文化勲章授賞、M26卒）、山中峯太郎（作家、M28卒）、緒方章（東大名誉教授、M30卒）、石川正臣（日本医科大学名誉学長、M35卒）、高木貞二（東大名誉教授、東京女子大学学長、M37卒）、今東光（作家、参議院議員、M41卒）等。

この2人の緒方教授は、大正3年卒の緒方富雄（東大名誉教授）とともに、江戸時代の適塾・緒方洪庵の一族で、本学を卒業後、東大医学部に進学され、そこで教鞭をとられていた。つまり、大阪偕行社附属小学校の卒業生が、東大医学部に進学し、東大医学部をリードしていたということである。

また、東大で学び、アメリカのコーネル大学で研究した心理学者・高木貞二は、三高時代、湯川、朝永を初め、吉川京大教授、桑原武夫等を教え子にもち、あの新渡戸稲造が学長をしていた東京女子大学の学長を務めている。

わが国トップ級の作家や学者を、多数生み出したのが、追手門学院の前身、大阪偕行社附属小学校であった。

創設者・高島鞆之助先生年譜	年代	年齢	履歴・業績
	弘化1年	0	薩摩国鹿兒島城下高麗町にて高島喜兵衛・貞子の三男として生誕（11月9日）
	文久2年	17	藩主島津久光の守衛として上京
	文久3年	18	奥小姓に任ぜられる。同月上京し同年冬帰藩
	元治1年	19	監軍となり、鳥羽伏見に戦う（戊辰の役）越後口長岡等に転戦、弾丸にあたり傷をうけて入院する
	明治1年	23	奥州地方を平定し凱旋する
	明治3年	25	御親兵を以て上京し、山口春子と結婚する
	明治4年	26	明治天皇の侍従に任ぜられる
	明治5年	27	明治天皇の侍従番長に任ぜられる。西国巡幸のお供をする（5月）
	明治6年	28	樺太の実況視察に赴く
	明治7年	29	佐賀の乱に赴く。陸軍大佐に任ぜられる
	明治8年	30	陸軍省第一局長兼第一局長代理となる
	明治10年	32	参謀局御用掛兼務する
	明治11年	33	教導団長（全国からの志願者を入学させた下士官養成の学校長となる。明治13年4月まで）
	明治12年	34	長崎地方警備司令官
	明治13年	35	勅使柳原前光、鹿兒島下向に付き、儀衛兵一大隊・三中隊引率し随行
	明治14年	36	衝背軍の提案を行い、別働隊第一旅団司令官となる。（この時の高島を、司馬遷太郎が「翔ぶが如く」で取り上げている。）
	明治15年	37	西南の役終る（9月24日）。凱旋拜謁勅語を賜る
	明治16年	38	乃木將軍と静子夫人のお見合いの媒酌人、春子夫人がお茶の接待をする
	明治17年	39	フランス、ドイツ出張（翌年3月26日帰国）
	明治18年	40	熊本鎮台司令官になる
	明治19年	41	大阪鎮台司令官になる
	明治20年	42	陸軍中將任命、西部監軍部長（明治20年以前の監軍部で、熊本鎮台・広島鎮台を統括する軍団司令官）
	明治21年	43	（明治18年5月18日まで）
	明治22年	44	陸軍大学校学生再審査委員長、中部檢閲
	明治23年	45	演習師団団長、大阪鎮台司令官
	明治24年	46	メッセル少佐、高島を表敬訪問。宇治での猪狩を取りやめ、奈良地方へ
	明治25年	47	大阪偕行社「開社の典」を開催。明治天皇行幸、大阪偕行社、茨木で天覧野外演習
	明治26年	48	大阪偕行社附属小学校設立（4月3日）
	明治27年	49	第四師団団長
	明治28年	50	陸軍大臣（第一次松方内閣）
	明治29年	51	大阪偕行社附属小学校視察
	明治30年	52	枢密院顧問官
	明治31年	53	枢密院顧問官
	明治32年	54	台湾副総督
	明治33年	55	拓殖務大臣（第二次伊藤内閣）、陸軍大臣（兼任）
	明治34年	56	陸軍大臣（専任）
	明治35年	57	予備役
	明治36年	58	枢密顧問官
	明治37年	59	大正天皇即位式参列（11月10日、京都御所）
	明治38年	60	京都伏見（歩兵第十九旅団長・高島友武少将宅）にて逝去（正二位勲一等旭日桐花大綬章を賜る）
	明治39年	61	元日、明治天皇が眠る伏見桃山御陵参拝、9日朝急に体調を壊し、11日払暁、静かに大往生を遂げた。
	明治40年	62	靈柩は東京駅着、15日午後2時、青山斎場で神式の葬儀が荘重に執行された。儀仗兵2個大隊甲砲発射中、青山墓地に埋葬された。
	明治41年	63	新聞によると、会葬者一千余名と言われている。

# 追手門学院 大阪城スクエアをご活用ください

追手門学院 大手前センター

大阪城スクエアは、追手門学院創立120周年を記念し、学院関係者や企業の皆様からの寄付金などを充当して設立された総合文化施設です。本学院の人的・知的資源と社会との相互作用を促進し、新しい文化と知を創造することを目的としており、今年設立2年目を迎えました。

今年度は、昨年度から行ってきた各種講座やセミナーに加え、ニュースキャスター杉尾秀哉氏から子どもに人気のさかなクンまで幅広いジャンルにわたる著名人を招いた講演会を実施してきました。

学院関係者はもちろん一般の方々も多数来場し、今年4月から9月までの利用者は約10,500名（前年同時期は約6,600名）となりました。講座や講演会だけでなく貸しホール・会議室としても機能しており、一般企業の研修会や企業説明会などに利用していただいたことが今年度の特徴と言えます。

ご利用いただいた方々からは「都心に近くて便利」「大阪城の眺望が素晴らしい」「利用料金が安価でありながら施設が豪華である」などのご意見をいただいております。また、近隣地区での認知度も高まり、リピーターの方も増えてきており、来場者数も着実に伸びてきております。

卒業生の皆様、お近くにお越しの際は、是非大阪城スクエアにお立ち寄りください。



## EVENT INFORMATION

イベント名	開催日	概要
<b>和学講座</b> 「能楽Note ～能狂言入門～」 	その7「能の音楽“謡”」 12月2日(水) 10:00～11:30 12月14日(月) 13:30～15:00	「能楽Note(ノート)」は、伝統芸能専門情報誌「KENSYO(けんしょ)」紙面で20年間連載中の人気シリーズです。初心者向けの能楽入門手引きとして好評のこの連載が実際の講座になりました。能狂言にまつわる疑問をさまざまな角度から解説いたします。 受講料 各回 700円(卒業生割引)
	その8「能の音楽“囃子”」 12月2日(水) 13:30～15:00 12月14日(月) 10:00～11:30	
<b>第15回 追手門学院 学校経営管理セミナー</b> 「学校評価・教員評価の導入と組織運営マネジメント ～幼小中高編～」	12月26日(土) 14:00～16:00	相馬 すみひこ氏(経営戦略室教育参与) 今井 茂氏(株式会社ブレインアカデミー代表取締役社長) 受講料 1,000円
<b>第16回 追手門学院 学校経営管理セミナー</b> 「『最高学府はバカだらけ』以降、大学は変わったか?」	2010年1月23日(土) 14:30～16:30	石渡 嶺司氏(ライター/大学ジャーナリスト) 受講料 1,000円
<b>第7回 おうてもん教育セミナー</b> 「ソフトパワーの可能性 ～転換期における経営と教育～」	2010年1月14日(木)より開講 (毎週木曜全6回開講) 13:30～15:00	企業や団体のトップクラスでご活躍されている方々を講師陣に迎えます。講師の方々の、人材教育に関する多彩なご経験に基づいた幅広い内容でご講演いただきます。【参加無料】

※参加希望者の方は、右記の追手門学院 大手前センターまでお問い合わせください。

# 大阪城を望む一等地に、リッチでリーズナブルなマルチスペース

幅広い施設・機能とイベントで皆様をお迎えしておりますので、校友会山桜会の皆様も講演会、セミナーなどへのご参加や貸しホール・会議室のご利用など、是非大阪城スクエアをご活用いただければと思いますので宜しくお願い致します。



① 大手前ホール



② 大手前ホールB



③ 大会議室



④ サテライトオフィス大手前

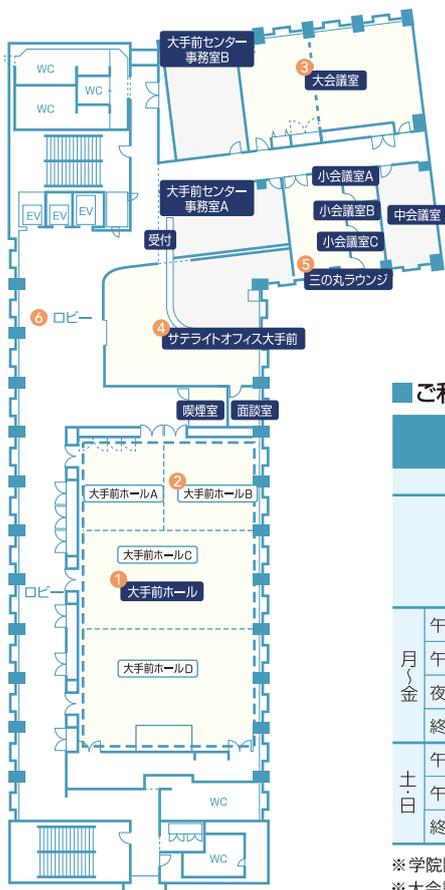


⑤ 三の丸ラウンジ



⑥ ロビー

## FLOOR MAP



## 追手門学院 大阪城スクエア

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-20  
(追手門学院大手前中・高等学校本館6階)

### ■利用日・時間帯

【月～金】9:30～20:30 【土・日】9:30～18:00  
【休館日】祝祭日、夏期休暇、年末年始、その他学院の定める日

### ■ご予約・お申込み・お問い合わせはこちらまで

追手門学院 大手前センター

**TEL:06-6942-2788**

【月～金】9:30～20:30 【土・日】9:30～18:00

Mail : [info@otemon-osakajo.jp](mailto:info@otemon-osakajo.jp)

URL : <http://www.otemon-osakajo.jp/>



### ■ご利用料金

(金額は税込・2009年4月現在)

	大手前ホール	大手前ホール A	大手前ホール B	大手前ホール C	大手前ホール D	大会議室		
広さ(m <sup>2</sup> )	414	64	65	127	157	128		
収容数	(スクール形式) 机119・椅子238 椅子のみ:400	(スクール形式) 机12・椅子24 (口の字) 机10・椅子20 椅子のみ:50	(スクール形式) 机12・椅子24 (口の字) 机10・椅子20 椅子のみ:50	(スクール形式) 机27・椅子54 (口の字) 机18・椅子36 椅子のみ:110	(スクール形式) 机35・椅子70 (口の字) 机20・椅子40 椅子のみ:120	(口の字) 机10・椅子28		
月 々 金	午前(9:30～12:00)	25,000円	4,000円	5,000円	9,000円	10,000円	9:30 18:00	1時間あたり 3,000円
	午後(13:00～16:30)	40,000円	6,000円	7,000円	13,000円	15,000円	18:00 20:30	1時間あたり 4,000円
	夜間(17:30～20:30)	45,000円	7,000円	8,000円	15,000円	17,000円		
	終日	100,000円	16,000円	19,000円	35,000円	40,000円		
土 日	午前(9:30～12:00)	40,000円	6,000円	7,000円	13,000円	15,000円	9:30 18:00	1時間あたり 4,000円
	午後(13:00～18:00)	80,000円	12,000円	14,000円	26,000円	30,000円		
	終日	100,000円	16,000円	19,000円	35,000円	40,000円		

※学院関係者は上記表より割引利用が可能です。詳しくはお問い合わせください。

※大会議室のお申込みは2時間以上からとなります。終日利用料金はお問い合わせください。

※附帯設備のご利用についてはお問い合わせください。

※使用時間延長についてはご相談ください。

学校便り 小学校

# 教頭就任 ご挨拶

追手門学院小学校 教頭  
田邊 雅一



山桜会会員の皆様には、平素より何かとご支援ご協力いただきましてありがとうございます。ご挨拶が遅くなりましたが、平成21年4月より、森義和前教頭の追手門学院幼稚園園長ご栄転の後を受け追手門学院小学校教頭に就任いたしました田邊雅一です。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

創立120年の伝統を誇る追手門学院小学校が、新たな歴史を刻み始めるこの年より教頭職に就くということを大変名誉に思うと同時に責任の重さに身の引き締まる思いでいます。今後は、津田校長はじめ教職員・保護者の皆様や山桜会の皆様のご助言・ご協力をいただきながら、微力ではございますが全力をあげて職務に取り組む所存です。

教頭として、第1の職務として学校長と子どもたち、保護者の皆様、山桜会会員の皆様、教職員の間での橋渡し役となれるよう、また、さまざまな事柄に対しての補佐役になれるよう心がけてまいります。第2の職務として新型インフルエンザの流行等、様々な学校の危機管理に力を傾注してまいります。

ナンバー1のナンバー2を目指して頑張ります。今後とも山桜会の皆様のますますのご協力とご支援をお願い申し上げます。

# 新型インフルエンザ対策

追手門学院小学校長 津田 克彦

今年4月頃から流行りだした新型インフルエンザは各学校の行事遂行に大きな影響が出ています。本校でも5月28日(木)に予定されていた西日本私立小学校連合会教員研修会(今年は本校が担当校)が中止(平成24年度に延期)になったり、夏休みに予定していた国際交流オーストラリア訪問も延期(平成22年3月)になるなどの影響が出ました。また、10月18日(日)の小学校入試でもインフルエンザにより受験できない園児ができました。その子たちにはインフルエンザ対策として10月31日(土)に入試を行う措置を取りました。

- 2学期に入ってから、今まで以上に
- ① 毎日の検温(児童健康観察表)
  - ② うがい、手洗いの徹底
  - ③ マスクの着用
  - ④ 37度5分以上の発熱者は登校しない(濃厚接触者には家庭学習を勧める)
  - ⑤ 臨時保健室の設置

などを徹底して、流行を少しでも抑えるように取り組んでいます。これから文化祭、中学入試などでインフルエンザの影響が出ないことを祈っています。



色の赤い部分ほど汚れが落ちにくい箇所です。

マンション管理・入居斡旋  
収益マンション売買・建築コンサルタント

会長  
辻田 四郎

株式会社タイセイシュアースサービス  
〒534-0021 大阪市都島区都島本通1丁目4-20  
電話：06-6927-2234/FAX：06-6927-2771  
<http://www.taisei-sure.co.jp/>

桃谷楼  
HILTON PLAZA WEST 店  
ヒルトンプラザウエスト 5F / TEL:06-6342-5657

阿倍野資筵  
近鉄百貨店阿倍野店 10F / TEL:06-6625-2373

大丸心齋橋店  
大丸心齋橋店 8F / TEL:06-4704-3940

桃谷楼は食の安全を考えています

新登場/  
もっと頼れる医療保険  
新 EVER  
エヴァー

ネコとアヒルが力を合わせてみんなの幸せをー

まねきねこダック  
プレゼント

おなかを押すとCMソングを歌います。  
【引受保険会社】 アフラック (アフラック・エヴァー生命保険株式会社)  
大阪総会社 TEL:06-7172-2705 FAX:06-6634-0645 〒556-0011 大阪市浪速区難波中2-10-70 パールスタワー23階

【募集代理店】 赤松 英昭  
〒565-0843 吹田市千里山松が丘23-17  
TEL&FAX 06-6380-3001

学校便り 大手前中・高等学校

# 大手前中高の近況から

追手門学院大手前中・高等学校 校長 南 登章生



山桜会の皆様よりの温かな多大なるご理解とご支援に厚く御礼申し上げます。

学院発祥の地の校長として、大手前への皆様の熱い思いとともに歴史と伝統の重さを実感しています。

いよいよ新年1月より中学入試、2月には高校入試が始まります。昨年12月以来の未曾有とも言える経済状況、教育業界は最後に影響すると言われますが、模擬試験なども受験者が一割減と実に厳しい入試と予想できます。さらに、新政権による公立高校無償化と大阪府高校のエリート高10校指定や1000名増員計画と、もう公私7対3もなく、力あるもののみが生き残る戦いと言えます。



2010年両中高の創立60周年。小委員会によって記念事業計画を推進しています。

両校対抗のスポーツイベントやホームカミングなど、皆様のご参加も後日お願い致します。何卒よろしく申し上げます。更なる発展のため、発祥を振り返り、将来への教育構想を計画立案しつつ、より一層の「自校教育」のあり方を検討推進します。

今、本校では「中学課程は大学入試の礎」と考えのもと、一貫教育を生かした教育として「敢えて先取りせず」じっくり学力を定着する教育を実践。「伸ばす追手門大手前」と模擬試験などの数値の伸びから、温かく伸ばす元気な学校と評価されつつあります。また、「国語教育」がすべての学力の根本との考えから、25分の「朝読書」は国語力を高める教育の推進となり、「平成21年度読書活動優秀実践校文部科学大臣表彰」の受賞をいただきました。

A型インフルエンザ流行の中、開催が気になりつつも、10月10、11日には錦城文化祭、10月15日にはなみはやドームで錦城体育祭を挙行することが出来ました。最近では総称して「錦城祭」と命名し開催、文化祭へ約1700名、体育祭へ約700名もの多くの保護者を初め卒業生の皆様がお越し下さいました。皆様の本校へのご期待と本校への熱い思いと、全教員嬉しさと共に努力します。

本校のホームページで、生徒達の頑張りや笑顔をご覧頂ければと存じます。

地味ではありますが、まず確実な教育改革の推進と生徒たちのために成果を出すことを第一義と考え、しっかり研鑽します。

何卒、ご協力をお願いします。



ステンレス加工のパイオニア

株式会社 精和工業所

代表取締役社長 山下 清一

兵庫県伊丹市北本町3丁目105番地  
TEL:072-782-0281(代表)

<http://www.seiwa-ic.co.jp>

山下 清一

中高 14期

京橋駅前 (JR・京阪・地下鉄)

歯列矯正専門  
子供～大人の方の歯並び相談

*kurioka*  
ORTHODONTIC PRACTICE

指定自立支援医療機関／顎口腔機能診断施設  
京橋矯正歯科センター

くりおか矯正歯科クリニック  
tel.06・6358・4182(ヨイハニ)

院長 栗岡宏行 ●日本矯正歯科学会認定医  
●アメリカ矯正歯科学会国際会員

〈診療時間〉  
火曜～金曜 10:30～13:00  
15:00～19:30  
土曜 9:30～13:00  
14:30～18:30

〈休診日〉  
日曜・月曜・祝日  
大阪市都島区東野田町2-9-7  
K2ビル3F

<http://www.kurioka.com>

栗岡 宏行

大中高 37期

医療法人 仁友会

桜之宮クリニック

院長 消化器内科 秋山 陽彦  
副院長 整形外科 石川 正士  
糖尿病・代謝内科 石川 哲也

整形外科 外科 内科  
消化器内科 糖尿病・代謝内科

〒536-0008 大阪市城東区関目3-2-22  
京阪電車 関目駅 南200m

☎06-6939-2851

<http://sakanomiyaclinic.web.fc2.com/top.html>

秋山 陽彦

小 59・中 2期


 学校便り 中・高等学校(茨木)

# 逆風にも負けず

追手門学院中・高等学校(茨木) 六貫教頭 木内 淳詞



向寒の候となりましたが、山桜会会員の皆様には、いかにお過ごしでしょうか。日頃から、本校教育にご支援を賜りありがとうございます。

今年度も6月の「将来を考える日」には多くの講師の先生方にご協力いただきました。また、9月の学校祭には、山桜会から生徒たちに記念品を頂戴しました。寄贈いただいた優勝旗も、受け継がれています。さらに、10月のPTAスポーツ大会でも、恒例のイカ焼きとソフトボール競技への参加で、会を盛り上げていただきました。大会が終わった後には、PTAの役員の方や教員と共に懇親会の時間を持つことができ、山桜会の皆様に支えていただいていることを実感できる日となりました。ありがとうございました。

今年度の中高は、中学では3クラス、高校では8クラスの生徒が入学しました。殊に中学では、史上最高の93名が入学し、中学全体では7クラスの編成となっています。私たち教員の中では、今までの1学年で最高70名程度という感覚が抜けきらず、入学前や直後の行事での行動に予想外の時間がかかって慌てる場面もありました。私が中学の担任をしたのが10年以上前の27期、彼らとは高校の47期でも付き合いがあったのですが、高校を卒業するころには募集



難となり、「私たちの母校がなくならんようにしてや」と言われたことを今でも覚えています。来年度入試では新たに競合校ができますし、公立の学校への追い風がある中、厳しい募集の活動となっていま



すが、山桜会の皆様のご支援をいただき、なんとか踏ん張っている状況です。

中・高ともに、昨年度より教育改革Ⅱ期という位置づけで、教育理念を具体的な教育活動に繋

げることを意識し、「進進(進学と進路)プロジェクト」という教育プログラムを推進しています。進学・学習面ではさらに意識を高めて取り組みを続けますが、それだけで終わるのではなく、生徒に進路を意識させ、具体的にどのように社会貢献できるかを考えさせる指導を行っています。校外での入試相談会でも、他校にない教育実践として評価していただく受験生や保護者の方が増えています。

しかしながら、インフルエンザによる影響が大きく、その対応に追われた半年であったのも事実です。幸い、学院としての対応マニュアルができていたこともあり、ホームページや電話連絡などを通じた連絡や授業再開後の細かな対応に関して、新聞等にも評価される状況にはありました。また、その後もPTAの皆様からのアドバイスもあり、メールの配信システムを立ち上げ、ホームページも新たな内容にすることができました。延期となった中・高の修学旅行も無事に終えましたが、このシステムを構築できたおかげで、保護者の皆様にも安心していただけたように思います。ホームページは、卒業生の皆様にもご利用いただける内容となっております。ぜひ一度アクセスしていただき、ご意見を頂きますと幸いです。よろしく願いいたします。

<http://www.otemon-jh.ed.jp>

歯 科

審美歯科

ホワイトニング

インプラント

医療法人社団

**わかば西川  
デンタルクリニック**

WakabaNishikawa DentalClinic

〒659-0093

兵庫県芦屋市船戸町3-23 芦屋三祐ビル1F

TEL.0797-21-1108 FAX.0797-21-1109

☎0120-059-118

<http://www.wakabanishikawa.com>ISO 9001:2000 認定取得医療機関  
厚生労働省指定臨床研修施設

西川 良彦

茨高18期


 法善寺横丁 てっちり・日本料理  
**すし半 法善寺 総本店**  
 なごみかっぱうすし半  
 ご予約は Tel.06-6211-6481

サトレストランシステムズ 株式会社

代表取締役兼執行役員社長 重里 欣孝

〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町一丁3番11号

Tel.072-227-5901

[www.sato-restaurant-systems.co.jp](http://www.sato-restaurant-systems.co.jp)

重里 欣孝

大高24期



YUKITA  
Global Active Technology Ecology

太陽電池配線ユニット  
電力ケーブル・ワイヤーハーネス  
エコ電源コード・エコケーブル・防水コネクタ

行田電線株式会社

本 社/ 〒536-0001 大阪市城東区古市1丁目2番11号  
TEL:(06)6933-5811 FAX:(06)6934-7335支店/東京 海外/香港・上海・外高橋(上海)・シンガポール  
海外工場/ 上海・滁州・江西・深圳<http://www.yukita.co.jp/>

行田 貞生

小68・中高11期

# ホームページリニューアル

<http://www.yamazakurakai.com/>

追手門学院校友会山桜会活動を皆様にご理解を戴くため、年2回発行の「山桜会会報」や、会報の情報補完を行う「山桜会ホームページ」を立上げ情報の発信に勤めてまいりました。今回、11月1日より、ホームページのリニューアルを行い、よりスピーディーに情報掲載が行えるよう、ブログ形式に変更し、各委員長や会長副会長がいつでも、直接記事を掲載出来るようにいたしました。

全体の構成も、より分かりやすく整理し、上部タグやサイドメニュー（カテゴリ分類）、検索機能等を配して居ります。

掲載記事では、より多くの写真や動画などの掲載も出来るように成りました。これからもよりよいHPを目指して行きますので、ご意見ご要望をお知らせ頂ければ幸いです。

広報委員会 HP部会 藤原 弘邦(茨高24期)



## 上部コンテンツ

### 1 トップページ

左記ページで掲載記事の各カテゴリごとに最新記事5項目のタイトルが表示され何時でも新しい記事を見ることが出来ます。

### 2 同窓会

山桜会が一番力を注いでいる同窓会についての開催案内・報告・同窓会開催支援などのページが在ります。

### 3 山桜会とは

山桜会に関するする項目を掲載しています。その中に山桜会会員分布図が在り、地図の各都道府県をクリックすると、そこに何人の仲間が居るか分かります。見近な仲間が集まり支部を作ってみては如何でしょうか、山桜会がバックアップ致します。

### 4 住所変更

会報を発送したけれど、転居先不明でお届けできませんと言う事で差し戻され、現在連絡付かない方を各期毎に検索出来、転居先等の情報を収集するページです。皆様のご協力をお願い致します。

### 5 事務局より

山桜会からの会員の皆様への連絡事項や、役員への連絡事項を掲載しております。

### 6 会報バックナンバー

過去の会報をデジタル化し、画像をクリックすると過去の会報のデータをダウンロードする事が出来ます。毎回お送りして居ります会報に変えPDFデータのみを希望される方は、事務局までご連絡頂きますようお願い申し上げます。

QRコードで携帯電話でも専用のホームページがご覧いただけます



## 追手門学院 同窓会通信

## ご報告 追手門学院小学校58期い組同窓会

平成21年7月5日(日)

この同窓会は、毎年7月、七夕が一番近い日曜日に開催することになっている。現在、健在で出席可能な人数は、40名中15名になってしまったが、今回はそのうち10名が出席した。出席者は皆元気、昔話に花が咲き、また、現在の政治・経済・社会問題等についていろいろな意見が出て、前向きで明るい話題ばかりで、大変楽しいひとときであった。我々の歳になると、集まれば、健康の話やら後ろ向きの話が出て、面白くないと言われがちだが、そんな欠片は全くなく、まだまだ意気軒昂であった。所定の時間もあっと言う間に過ぎて、「来年もまた会おうで」の言葉を残して解散となった。当日の出席者は、後列右から、石川・山中・中島・柳・長谷川、前列右から、額田・秋山・川口・幡・弥谷の10名であった。

弥谷 佐兵衛



## ご報告 華甲を祝う会 小73期・中高16期同窓会

平成21年10月3日(土)

10月3日(土)17時40分より、大阪マルビル大阪第一ホテルにて、小73期中高16期合同の「華甲を祝う会」を開催しました。昨年、4年に一度開催している同窓会をさばかりなので、参加者が少ないのではとの心配をよそに、昨年を上回る70名と恩師の先生方6名の計76名の会となりました。いつものように永眠された19名の同期生に黙祷をささげ、荻野瑠美氏の挨拶、辻本健仁氏の乾杯と小正裕氏の司会で会は始まりました。ホテルの特別の配慮による超過料サービスの4時間があつという間に過ぎ、賑やかな楽しい時間を持つことができました。会の途中で、母校に記念の図書を寄贈する寄付を集めました。最後に赤井先生の指揮で校歌を歌い、無事会を閉じました。閉会後も有志の二次会、三次会といつものように楽しく続けました。

幹事：伊藤 友彦



## ご報告 小学校85期・大手前中高28期合同同窓会

平成21年11月8日(日)

場所：小学校スカイホール・太閤園

小学校西館スカイホールで歓談後、中高は南校長先生に小学校は田邊教頭先生に学校案内をして頂き新校舎に一同仰天した後、太閤園に移動し懇親会を行いました。珠数弘一先生・南登章先生・池田公昭先生・清水一義先生・佐伯勝先生の恩師5名を含め出席者は100名を超え、欠席された方からも多数コメントをいただき、参加された方々は数十年ぶりの再会に旧交を暖めました。また同窓会終了後も幹事のもとに歓喜のメールを頂き大盛況に終わることが出来ました。

幹事：塩見啓二



## ご報告 追手門学院小学校91期生 同窓会の報告

平成21年6月13日(土)

先日、6月13日に心齋橋・大成閣にて91期生同窓会を催しました。今回の同窓会は前回から20年、卒業してから30年という久しぶりの開催となりました。珠数弘一先生、川人公一先生、宮本直和先生にもご出席いただき、出席者数は50名を超える盛大なものになりました。30年ぶりの再会という友人も多く、はじめはとまどいも見られましたが、すぐに打ち解け、昔話に花を咲かせました。小学生の頃のように先生方が、出席者全員の氏名を壇上から呼び、生徒が「はい」と元気良く挙手するという懐かしさがこみ上げる企画で、みんながタイムスリップしたような気分になり、大いに盛り上がりました。この同窓会を一つの節目として、追手門学院という伝統ある学び舎で共に学んだことを誇りとし、ますます絆を深め合い、それぞれがこれからの人生をがんばっていこうと思いを新たにしました。ふたたび集える日を楽しみに!

幹事代表：辻元 英



## ご報告 追手門学院中学校茨木26期生同窓会

平成21年10月11日(日)

10月11日(日)、ヒルトン大阪において、30歳代突入という事で大々的に同窓会を開催することができました。

当日は、約35名の卒業生と2名の先生方に参加して頂き、石川陽運先生、権野禎一先生を中心に楽しい会話が始められました。開場貸切時間を長めの3時間に設定していたので一人一人が壇上でスピーチし先生方や卒業生の近況報告で大変盛り上がりしました。最後にお世話になった先生方に花束の贈呈をし、笑いあり涙ありの同窓会でした。その後は朝までみんなで語りつくしました。

幹事：長瀬、渥美、柴垣、玉置、東海林、山本、肥後、星山



# 顧問 赤松照夫 先輩を悼む

校友会 山桜会 会長 川原 俊明

(小71・中高14期)



山桜会 顧問  
赤松 照夫 殿  
(尋常小43期)

平成21年10月21日、赤松照夫先輩の訃報に接しました。最近、杖を頼りにされながらも、いつも元気なお姿で、山桜会の会合にご参加いただいていたことが思い出されます。理事会・評議員会はもちろんのこと、新年会・総会も、ほとんどご出席いただき、山桜会にとっては、まさに重鎮の貫禄を見せていただきました。山桜会では、長期にわたり、副会長・理事・評議員・顧問などをご歴任いただき、同窓会活動に多大な功績を残されました。それだけに今回の訃報は、誠に残念であります。

思い起こせば、赤松先輩は、緑色が大変お好きでした。会合では、よくグリーン系の背広をお召しになるばかりか、ご丁寧にいただく年賀状や暑中見舞いハガキにも、常に

緑のインクが使われていました。「緑」が「赤松」先輩の特徴でありました。

私も、「緑」が好きで、車両を乗り換えても常に「グリーン」系の塗装にしています。わが法律事務所の雰囲気も、カーペットからイス、ゴミ箱に至るまで、緑に統一していた時期もありました。緑は、気持ちを落ち着かせる色で、私は大好きで、赤松先輩の穏やかな性格も大好きでした。

若輩のころから山桜会に関わった私は、赤松先輩には、大変かわいがっていただきました。赤松先輩は、山桜会のご意見番でしたが、今後も、ずっと山桜会の発展を見守っていただきたいと思います。安らかにお眠りください。

## 将来を考える日 開催の報告

渉外交流委員会 副委員長 土畑 純子 (茨高25期)  
(教育支援担当)

6月20日(土)、追手門学院中・高等学校で『将来を考える日』が行われました。今回で3回目の取り組みで、それぞれの分野で活躍されている追手門学院卒業生の16名の方々に講師をしていただきました。

中学生と高校1年生が、興味ある職種を選択し、それぞれの教室に分かれて、熱心に講話を聞いていました。

後日、生徒たちから提出してもらった感想文に、「自分の持っている夢を諦めないことや、人のために尽くすことの大切さや、何事にも興味をもって取り組み、自分の個性を大切にするという講話に共感した」とあり、今回も、『将来を考える日』は、有意義な開催であったと実感いたしました。

大手前中学校では既に4回実施され、今年は11月21日(土)に第5回目の開催が予定されています。

今回、快く講師をお引き受けくださいました皆様方に、厚く御礼申し上げます。今後も教育支援活動に、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



### 講師の先生

追手門学院中高等学校		(敬称略)
氏名	職種・業種	在学期
程 一彦	料理研究家	中4期
康 浩郎	映画映像作家	中4期
笠井和憲	市議員・柏原市	小71・中高14期
賢田 肇	業業	大高19期
實来 扶佐子	福島天満宮 宮司	小77・大中高20期
加 島 幹也	監督、演出家	小79・大中高22期
門 井 貴弘	社会保険労務士	茨高24期
草 田 和子	幼稚園教諭	茨高24期
深 田 壮	司法書士	小82・大中25・茨高25期
野 尻 巨	桃山学院大学教授	茨高25期
平 泉 憲一	弁護士	茨高25期
横 井 徹	歯科医	茨高25期
東 龍平	税理士	小83・大中26期
木 山 寛	パティシエ	小85・大中28期
寺 谷 一紀	アナウンサー	小88期
梅 村 馨	げんき在宅治療院院長	茨中28・茨高48期

## 第10回 山桜会

# チャリティゴルフコンパ

会員交流委員会 委員長 前田 要之助

(小83期 大中26期)

### 報告

平成21年9月6日(日)、豊能郡能勢町アートレイクゴルフ倶楽部において山桜会主催の第10回山桜会チャリティゴルフコンパが行なわれました。山桜会会員及び小中高PTA・法人関係等を交えた合計116名(うち、女性26名)の参加者がありました。幸い天候にも恵まれ、まだまだ残暑厳しいなか、1人のケガ人も出ることなく無事ホールアウトできました。

プレーは、同級生や先輩・後輩を交えて和気藹々と進行し、ゴルフ場にはない家族的な雰囲気、あたたか同窓会総会が能勢の地へ移動してきたかと思わせるものがありました。また、数々の熱戦も繰り広げられ、

優勝者の辻中徳一さん



珍プレー・好プレー続出のうちに4時過ぎには全員ホールアウト。コンパルームにて待ち時間の間、バターコンテストゲームを楽しみ、川原会長の挨拶の後、辻中副会長の乾杯の発声で、パーティに移り、和やかに親睦を深めました。熱戦の結果、男性の部で辻中徳一さん、女子の部で大塚安代さんが見事優勝されました。ニアピンやドラコンなど数々の表彰や景品の受賞の

後、一日の楽しい思い出と日焼けした笑顔をお土産に、解散となりました。また、参加者より参加費の一部を特定非営利活動法人「アダプテッドスポーツ・サポートセンター」にチャリティとして寄付させていただきました。(藤村副会長より寄贈、感謝状を頂きました。)

このコンパの様子は、情報誌・月刊『GOLF&Golf(295号P100~101)』に紹介されておりますので、是非ご一読下さい。

山桜会チャリティゴルフコンパは、今回で10回目の開催となりますが、多数の申込みをいただき大変ありがとうございました。来年も9月頃に次回コンパを開催する予定ですので、多数のエントリーをお待ちしております。

最後に、ゴルフ場の黒川支配人と『GOLF&Golf』の出版社(株)カントリーライフ社と当日景品を寄贈いただきました皆様はこの場をお借りしてお礼申し上げます。

女性枠優勝者の大塚安代さん



# 東京山桜会 第52回総会

佐伯 文子(大中・高19期)

平成21年5月23日(土)、東京会館の東商スカイルームに於いて行われました。

52名参加され、紳士淑女達でさわやかに和気合い合いと楽しく会が、とり行われました。今年は世界中が、新型インフルエンザ大流行で、日本にもやってきて学校や社会で、感染を防ぐ対策に、消毒液やマスクが売り切れになったりたいへんな騒ぎになっています。追手門学院の先生方で、安全の為、遠出をひかえられた方が5人いらっしゃいました。とても残念ですがおわび状をいただきました。それでも大阪から14名おこし頂きありがとうございます。感謝しております。『新型インフルエンザなんか本当にはやっているの?』と、思えるような元気な皆様方で健康そのものの皆様方で、私達も安心しました。明るかったです。

追手門学院理事長 大木令司氏、常務理事 中嶋昌彌氏、山桜会会長川原俊明氏の各々の追手門学院の近況をお聞きし、『追手門学院創立121年目になり、すべて原点にもどりベクトルを定める。そして教育の原点と整備をする。』とのことでした。とても感心し、シャキッとひさしまり衿を正しました。皆様ますます素晴らしい発展ができますよう願われて聞きあっておられました。今年4月21日の産経新聞夕刊に『幻の明治記念標』(上町に学ぶ古都おおさか再生)大木令司氏の文面がプリントされたのを皆様よまれ、そして説明に聞きあっておられました。明治記念標は、明治10年(1877年)の西南戦争の戦没者を追悼する慰霊塔で、博交社(のちに大阪偕行社と改称)が中心となって寄付を募り明治16年(1883年)に中央公会堂のある場所に建立されたが、その他に中央公会堂が岩本栄之助氏の寄贈で建てられることになり明治35年大手前的大阪偕行社に移転され、昭和18年に国家総動員法による金属類回収令で撤去されるまで、大手前のランドマーク的存在だった。高さ約20mの巨大塔である。大阪百景の写真で、明治末～大正初め頃の明治記念標の絵はがきで洋風で金属製のモダンな記念塔だった。はがきは、追手門学院所蔵である。『パリのコンコルド広場のオペリクスみたいなのが、追手門の正門にそびえ立ってたんや。』今ではほとんど知っている人はいないが、大先輩の萩原正民氏(昭和17年3月卒・偕行社学院小53期)『ワシ、何かあったの憶えてるよ。確かにあったよ。』今では幻だが、パリの人も卒業生もビックリです。追手門学院小学校の校長室に記念標を描いた2枚の絵が残されており、1枚は辻愛造4号の油絵で記念標の後ろに偕行社のモダンな建物がカラフルに描かれている。もう1枚は、同小学校大正5年(1916年)卒の新作義信氏の水彩画で、小学生らしからぬ堂々たる絵で、記念標周辺の公園風のたたずまいが描かれている。とにかく昭和18年までは、20mのが正門にあったのである。皆様おどろいていらっしゃいました。そして学士院賞受賞記念の竜田邦明氏(早稲田大学理工学術院教授)の講演がありました。糖質を用いる多様な天然生理生活物質の全合成と創薬研究について簡単にわかりやすく説明してくださいました。93種類もの天然化合物を、一から作り上げてみせたことと、ブドウ糖など最小単位の原料から

天然化合物を合成することを「全合成」とよび93のうち86種類は、世界初の全合成でしたことで受賞されました。全合成の実現は、薬を工業的に大量生産する道を開くだけでなく天然化合物がなぜ効くのか理解するための礎となります。4大抗生物質群とよばれる天然化合物の全合成をいずれも世界で初めて成し遂げている。『ドクター全合成』と学界は称賛を込めて呼んでいる。一つの天然細胞から200万通り合成する。竜田氏は、私達にCとHの化学図式をきれいにわかりやすく白板上にマジックでかかれ構成をかえるとまったくちがうものになることをとられました。『ガンになる要因のものをまったくちがったものに変えてしまい他の物になるとガンではなくなる。』とのこと。すべては全合成から始まる。全合成で天然化合物の理解が深まると、一部を改変してより効果の高い薬を生み出す道も開かれる。糖尿病薬や抗がん剤、歯周病検出薬など多彩な薬剤開発に应用されている。『二兎追うもの一兎も得ず。』ということわざがあるが、一兎追うもの二兎も三兎も得る。』とのこと。日々研究の成果だと感心してきていました。『人工の化学物質はいろいろあるが、薬の効き方では天然化合物に勝てない。何より効く仕組みが単純明快。くどくない。』とのこと。竜田氏は、大学4年生までは与えられたエサがとれる人。修士・博士は、エサを自分でとれる人。社会人は人と語れる人。学んだ人がえらぶ。そして食文化が一番大事であること。そして世界を意識しながら行動すること。すなわち国際化であり、国際的人間になることである。そして知恵を自分のものにするなど大事なことをお話されました。美術鑑賞もされとのことでした。今年の秋の早慶戦は、阪神の甲子園球場で行われます。53年ぶりだそうです。すごくにぎわうことでしょう。最近電車の中でシルバー席の近くで携帯電話を切らずやたらと話しをして使っている人がふえて目にしますが、マナーを守ってほしいものです。大阪に帰った時、特に実感しました。一般の人で年をとった方がしかも多いのに驚きました。東京もいますが多いです。心臓のペースメーカーを付けた方も多いので東京も大阪も守って頂きたいです。マナーは大事です。最近痛感しています。偕行社、追手門学院は、礼儀作法、マナーがよく有名です。私は、そこで学んだことが誇りです。『あなた達、どこの学校?』『ハイ、追手門学院です。』『そうお行儀いいね。』よく電車の中でほめられました。私は、このよい伝統は、大阪の誇りだと思っています。

皆様話しに盛り上がり話しに花を咲かせ笑いがたえない会でした。食事もおいしく名物のオムレツもいただき舌鼓しました。新型インフルエンザ秋、冬に大流行らしいですが、皆様手あたりとうがい励行し健康でやりぬきましょう。



# 2016 Tokyo 2016 Olympic Paralympics 東京オリンピック・パラリンピック 招致活動に参加して

今年4月IOC評価委員会による東京視察の際に、プレゼンテーション及び会場視察案内を行なって以来、2016東京オリンピック・パラリンピック招致活動に直接参加するようになりました。7月ベルリンで開かれたパラリンピックデーでは開催立候補4都市が各々PRブースを出し、私はメディアインタビュー対応で東京、日本の素晴らしさを各国メディアにアピールしました。そして9月末からコペンハーゲンに行き、イベント参加、記者会見、ロビー活動等を行ない、10月2日同地で開かれた2016開催地を決めるIOC総会に出席してプレゼンテーションを行ないました。私はアスリートチームとしてオリンピック3名と私を含めたパラリンピアン2名でアスリートの立場としてプレゼンテーション行ないました。

プレゼンテーションでは単に英語で喋るだけでなく、ジェスチャーを加えたり、表情で表現しなければならず、普段そうゆうのに慣れていないので自然にするのが難しかったですが、イベント参加等のスケジュールの合間を縫って、アスリートチームでの練習や個人練習を行ったり、部屋で鏡を見て練習していくうちに自然に出来るようになってきました。他の



プレゼンターの方々も練習を始めた頃と本番直前練習の映像を見比べると、かなり変化しているのが判りました。本番はとても緊張した為、全部喋ったか全然記憶がなく、席に戻ってから、「アレ、あの言葉言ったかな?」とか考えてしまいましたが。



登壇したプレゼンターだけでなく、招致本部、招致委員会等たくさん関係者と一致団結して行なってきただけに、東京が選ばれず本当に残念で悔しいですが、今回私達パラリンピアンが参加したことは意義のあることだと思います。普段オリンピックとパラリンピアン、JOCとJPC（日本パラリンピック委員会）と一緒に活動する機会はありませんので、あのようにオリンピックやJOCの方々等々と関係を持ち、一つの物を目指して頑張れたことはすごく大きかったです。2016年招致だけの為でなく、これからもこのような関係が続いてほしいと思うし、改めて私達も努力しなければいけないと思いました。そして、このような経験が出来、スポーツをやってきて本当に良かったと改めて思いました。

2016年の開催地はリオデジャネイロに決まりました。南米初のオリンピック・パラリンピック開催という事で、それはすごく意義のある事だと思いますし、大会の成功を楽しみにしています。

田口 亜希〔旧姓 寺井〕（小94・大中・高37期）

弁護士法人  
**川原総合法律事務所**  
Kawahara Law Office

弁護士 川原 俊明

弁護士 中村 信仁  
弁護士 稲永 泰士  
弁護士 中橋 敦  
弁護士 箸尾 朋典  
弁護士 菅原 謙太郎  
弁護士 中村 秀樹  
弁護士 梅森 史子  
弁護士 渡邊 計之  
行政書士 有方 清一郎

〒530-0047 大阪市北区西天満2丁目10番2号 幸田ビル8階  
TEL : 06-6365-1065 (代表) FAX:06-6365-7265  
IP電話:050-5520-4503  
E-mail:kawahara@e-bengo.com  
http://www.e-bengo.com

川原 俊明

小71・中高14期



〒530-0017  
大阪府大阪市北区角田町5-1 梅田楽天地ビルB1  
TEL.06-6313-3031  
OPEN 6:00p.m.~2:30a.m. (日・祝日 6:00p.m.~11:30p.m.)

小123期 PTA

医療法人 信和会

**塩見 医院**

内科 | 循環器 | 在宅診療



理事長 塩見 啓二

大阪市港区市岡元町2-11-4

TEL > (06) 6586-5000

FAX > (06) 6586-5001

塩見 啓二

小85・大中高28期

# 追手門学院校友会 平成22年 山桜会 新年会

拝啓 時下益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は山桜会の活動にご協力を賜りまして、

厚く御礼申し上げます。

さて今回の平成22年の新年会は、

オール追手門のメンバーでリーガロイヤルホテルにて行います。

恩師 池内先生をはじめ、卒業生による音楽をお楽しみ下さい。

毎年恒例の大抽選会も行います。

盛大で賑やかな、楽しい新年会になりますよう、

是非とも皆様のご参加をお願い申し上げます。 敬具

日時 平成22年1月24日(日)  
16:30 受付 17:00 開演

場所 リーガロイヤルホテル  
3階 ロイヤルホール

会費 10,000円  
(中、高、大学生5,000円、小学生無料)

平成22年新年会実行委員会 委員長 長瀬 雄一郎 (小103・茨中26・茨高46)

 <b>オペラ歌手</b> <b>池内 光宏</b>	大阪音楽大学音楽部声楽科卒業 追手門学院中・高等学校に28年間勤務し、 関西学院高等部勤務を経て現在、帝塚山学院高等部非常勤講師。
 声楽 <b>野田 よし子</b> (旧姓 花房)	追手門学院高等学部15期。 大阪音楽大学音楽学部声楽学科卒業。 その後渡独。旧西ドイツ在住中、ドイツ歌曲、宗教曲等を研鑽。 日本シューベルト協会推薦「ドイツ歌曲演奏会」その他のコンサートに出演。
 ピアノ <b>赤松 充子</b>	追手門学院中学(茨木)2期、高校(茨木)22期 大阪芸術大学卒業。同大学専攻科修了。東京芸術大学別科修了。 旧西ドイツ国立ハンブルク音楽大学卒業。 現在、ムジークシューレ大阪講師。

## コーラス部 OB による混声合唱 春の歌メドレー

今回の元コーラス部混声合唱では、～春の歌メドレー～に挑戦しております。

お楽しみ頂けることを願いつつ、皆さんと歌うことの素晴らしさを共有できればと願っております。

期待に応える！  
大抽選会！

今回も、豪華賞品が目白押しです。  
又、会員諸氏からの提供品や協賛各社からの景品もあります。  
皆様からの提供品も受付中！ 宜しくお願い致します。



チケット  
発売中

追手門学院校友会山桜会事務局 TEL 06-6940-3481 HP <http://www.yamazakurakai.com>

新年会会費の振込先：三井住友銀行 天満橋支店 普通預金 1458723

おうもんがくいん こうゆうかい やまざくらかい かいちょう かわはら としあき  
追手門学院校友会山桜会 会長 川原俊明 (名義)

好評につき  
追加販売

創立120周年記念DVD愛蔵版  
～追手門学院創立120周年～

◆価格：¥1,000円(送料・税込)

◆枚数：50枚限定

ご購入のお申し込み

山桜会事務局 ☎06-6940-3481

お電話でお申し込み頂きましたら、事務局より専用申し込み用紙をFAX致します。



新刊紹介  
Just published

『エストニアで日本語を教える』

東京山桜会会長 山本 英二 著 (朝日カルチャーセンター 発行)

〔1996年 エストニア共和国タリン市立ヤルヴェツァ学校〕

〔教師として赴任。〕

ジャパンライン(株)を退職後、学生時代の記憶が忘れられず67歳にして、もう一度日本語を勉強をするかたわら、未知の国にて3年間日本語の教師となり、タリンの方々には日本の文化や心酔を伝えつつ、両国の懸け橋となる奮闘記を綴られたものです。 偕行社 53期卒



東京  
山桜会

## 平成22年 新年会・幹事会

日時 平成22年2月5日(金)

【幹事会】11時00分～11時30分

【新年会】11時30分～14時00分

会場 横浜ベイシェラトンホテル 28F 「ベイ・ビュー」

横浜駅西口(高島屋隣) ☎045-411-1147

会費 5,000円(フルコースランチ)

## 第53回 総会・懇親会

日時 平成22年5月22日(土)

【第1部 総会】11時30分～12時30分

【第2部 懇親会】12時50分～14時30分

会場 東京會館「東商スカイルーム」

東京商工会議所ビル8F ☎03-3211-4851

会費 10,000円

問合せ先

東京山桜会事務局

【萩原】☎044-877-2138

【今西】☎03-3354-0581

大歓迎!